

東海道さんさくウォーク・レポート

吉田宿コース

旧東海道に刻まれた歴史や文化を再発見する「東海道さんさくウォーク」は、中部建設協会が発行してきた「東海道さんさくマップ」を利用して、旧東海道各地を徒歩ウォーキングで体感するとともに、道中にある一里塚、陣屋などの旧跡、当時の人々の暮らしなどをガイドの案内を通して学習する企画です。

江戸から73里、旧東海道34番目の宿場町として栄えた「吉田宿」から小坂井までの区間でさんさくを楽しみました。

早朝からの雨が、「吉田宿の入口」東八町をスタートする頃には上がり、曇くもなく寒くもない、ウォークには具合のいい気候のなか、早咲きの桜も愛でながらの約8kmをウォークしました。

実施日 平成21年3月20日(金・祝) 9:00~14:00

場所 旧東海道 豊橋~西小坂井

参加者 21名(ガイド3名)

コース

豊橋駅(集合)→ 東惣門跡 →吉田城大手門跡 → 吉田城本丸跡 →豊橋市役所展望室 →問屋場跡 → 吉田宿本陣跡 → 西惣門跡 →吉田湊跡→ 下地一里塚→瓜郷遺跡→兎足神社→小坂井駅(解散)



東惣門跡



吉田湊跡

担当 (社)中部建設協会 東海道さんさくウォーク係